

1 計画概要

(1)敷地概要

所在地 : 東京都中央区晴海四丁目8番の一部
 敷地面積 : 約7,900㎡ (都市計画道路部分: 約1,600㎡含む)
 接道状況 : 北側 特別区道中月第889号線 幅員20m
 地域地区 : 準工業地域、防火地域
 建蔽率/容積率: 60%/400%
 地区計画 : 晴海地区地区計画 (再開発等促進区を定める地区計画)

(2)建築計画概要

主要用途 : 小学校 (1～3学年専用)
 建物階数 : 地上5階、塔屋1階
 建物高さ : 約31m
 建築面積 : 約3,300㎡ (計画建蔽率: 約42%)
 延床面積 : 約12,000㎡ (計画容積率: 約152%)
 構造種別 : 鉄骨造 (耐火構造)

(3)案内図



(4)整備スケジュール

令和5年度～	基本設計
令和6年度～	実施設計
令和7年度～	法定手続き
令和8年度～	建設工事 (予定)
令和11年度	開設 (予定)

2 コンセプト・整備方針

◆コンセプト

子どもたちが健やかに成長できる低学年の学び舎

◆サブタイトル

— 子どもたちがのびのびと笑顔で過ごせる、
 地域とともに成長する学校 —

晴海西小学校第二校舎は、本区初の低学年専用として、本校の教育理念を踏まえながら、隣地のこども園や区立図書館併設などの立地特性や周辺環境を活かした教育活動を展開していきます。

また、放課後対策についても低学年児童に特化した児童指導を行うなど、子どもたちが健やかに成長できる低学年の学び舎を実現します。

さらに、子ども同士の交流や様々な体験をすることは、情緒を育み社会性を身に付ける土台となることから、基本コンセプトの特徴を具現化するものとして、以下の3つのテーマに基づき学校施設を整備していきます。

- ① 低学年に合わせた施設づくりとともに、本校舎との連携を推進する良好な教育環境を実現します。
- ② 地域活動の一翼を担い、子どもたちの交流が深められ、安心できる居場所づくりを目指します。
- ③ 本校舎同様にまちの成長や社会の変化に対応し、地域とともに成長していく施設として整備します。



3 配置図

< 校舎形状・配置の考え方 >

四角形の校舎を敷地北側に、
トラック等の地上運動場を敷地南側に配置する。

- ⇒地上運動場に整形で広いトラックの確保が可能で、日照条件も良い。
- ⇒校舎を四角形とすることで階段やトイレ等を中心部にまとめて配置できることから、他用途への転用も行いやすい。

< 配置計画コンセプト >

① 水辺の風景と調和した景観の形成

◇ 校庭を南側に配置し、公園との連続性を確保

- ⇒ 豊かな水辺環境の創出に配慮するとともに、低学年児童が活動する明るい運動場エリアを確保する。

② 環境に配慮した景観の形成

◇ 緑道公園側や敷地東側に植栽を計画

- ⇒ 植物の成長や四季を感じられる植栽計画により低学年児童の自然体験を推進する。
※下図参考
- ⇒ 緑道公園のにぎわいと調和を連続させ、緑のネットワークを形成する。

◇ 軒の深いバルコニーを設置

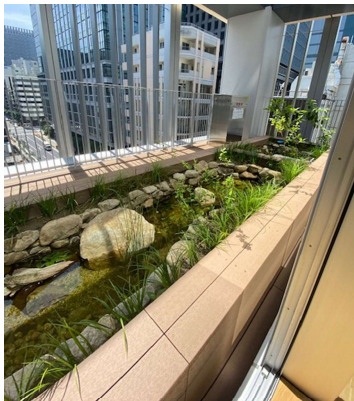
- ⇒ 日射抑制や緑化面積の確保による環境への配慮を図るとともに、落下対策を図り低学年児童の安全にも配慮する。

③ 地域の人々が親しみやすい景観の形成

◇ 隣接する晴海特別出張所等複合施設と建物の高さや壁面の位置を揃える

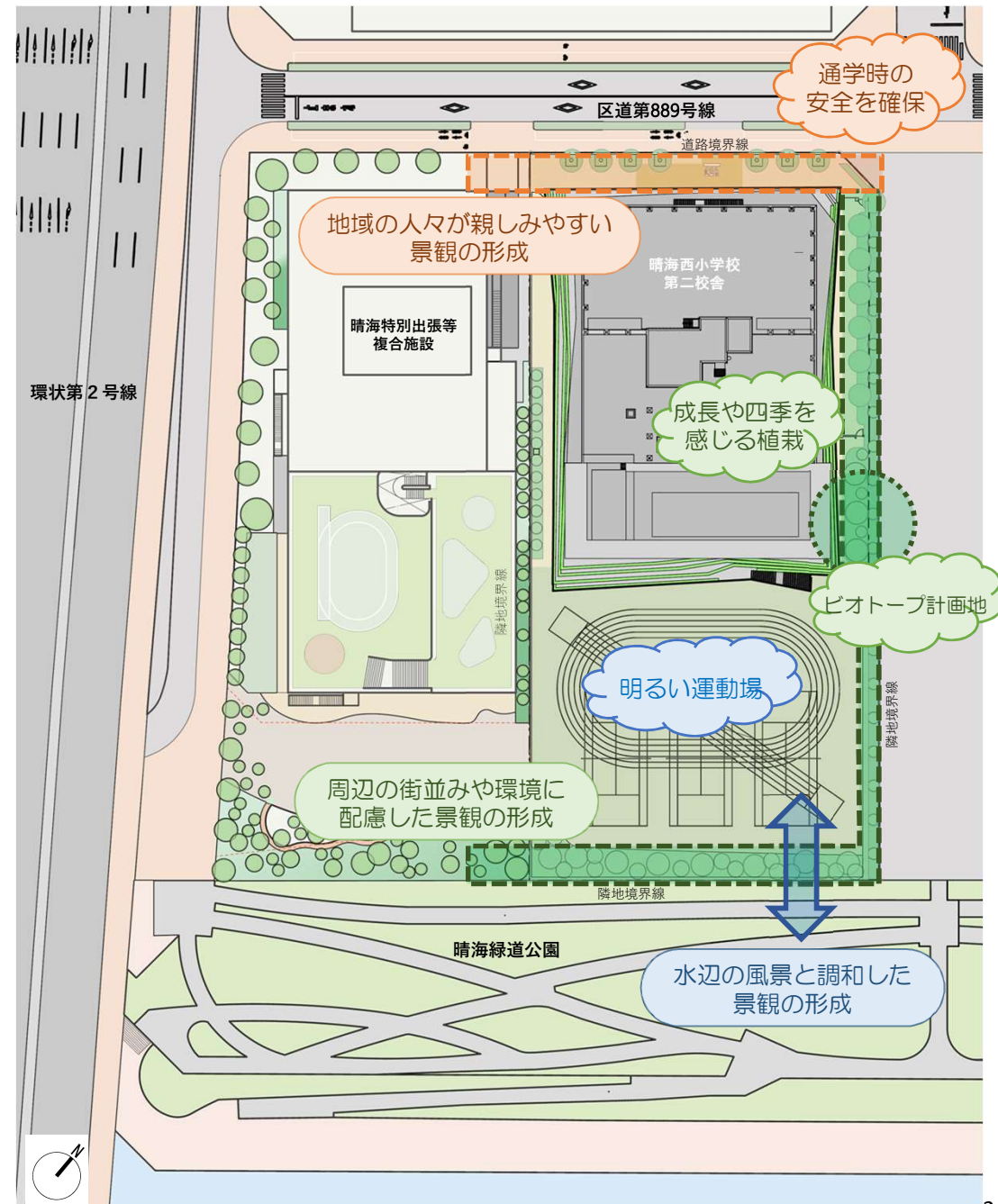
- ⇒ ゆとりのある歩行空間を設け、通学に不慣れな低学年児童の安全を確保する。
- ⇒ 連続した街並みや景観形成に寄与する。

< ビオトープイメージ >



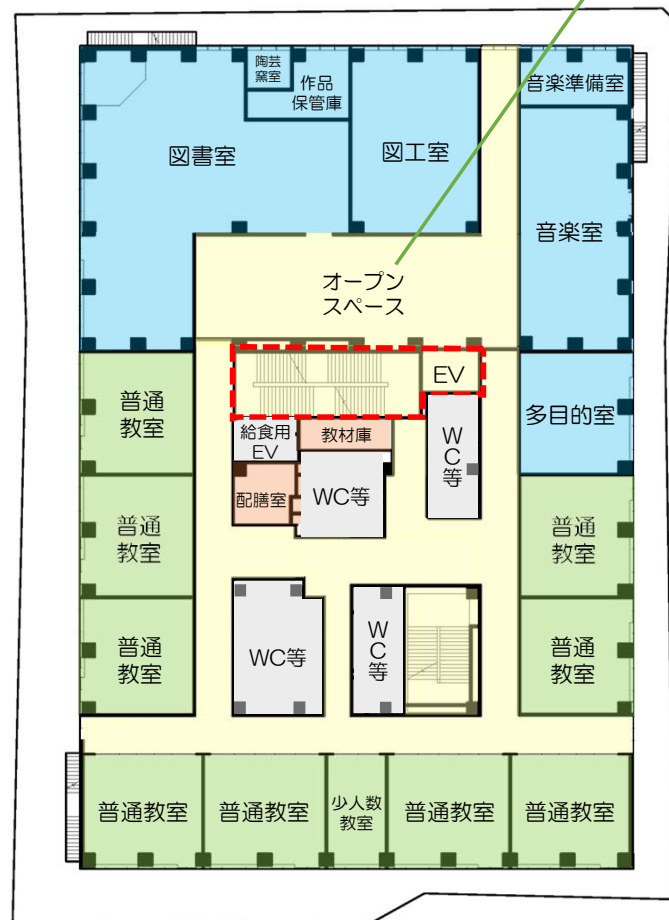
▲ 豊海小学校

◀ 城東小学校



4 平面図(2)

3 階平面図



コンセプトテーマ②
地域活動の一翼を担い、子ども
たちの交流が深められ、安心でき
る居場所づくりを目指します。

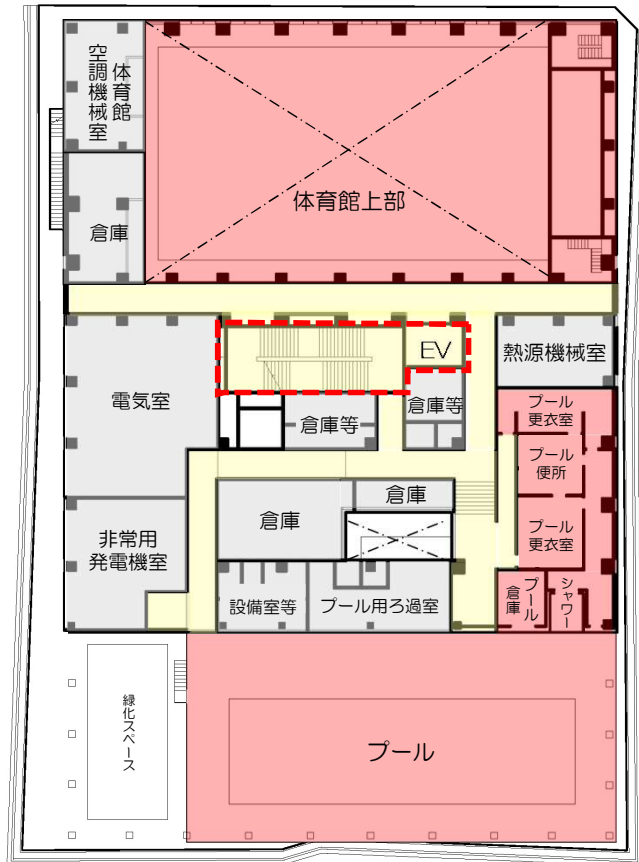
4 階平面図



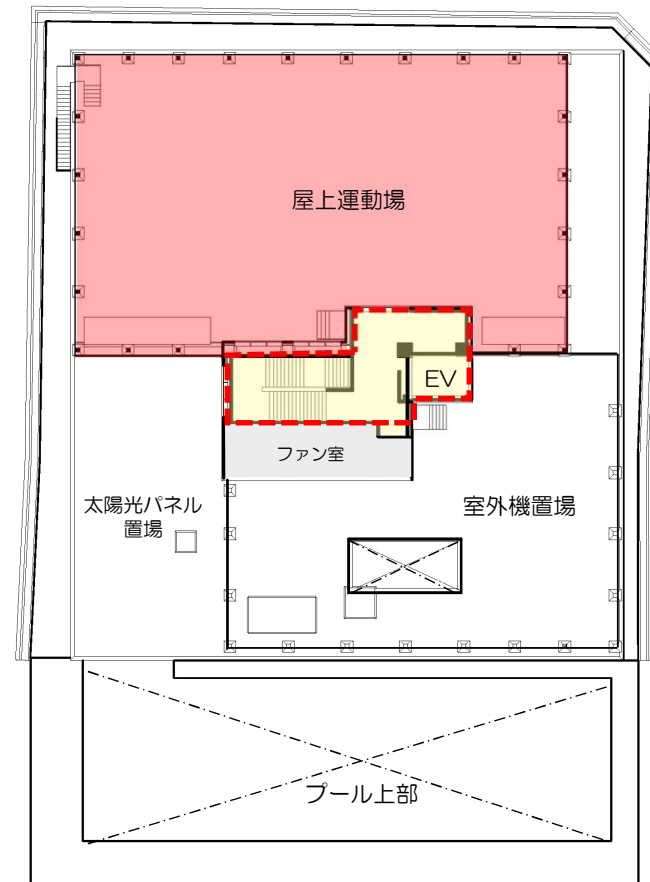
- 凡例
- : 普通教室
 - : 特別教室
 - : 職員管理室
 - : 運動エリア
 - : プレディバラス
 - : その他
 - : 廊下・階段・多目的スペース
 - ★ : 地域開放
 - : 管理区画ライン

4 平面図(3)

5 階平面図



屋上階平面図



7 外観パース

<デザインコンセプト>

上位計画に基づいたデザインの位置づけ

- ・「晴海 まちづくりの考え方」、「東京都における自然の保護と回復に関する条例」などの上位計画による、晴海緑道公園の水辺の緑地景観に配慮した緑豊かなデザイン

施設用途に基づいたデザインの位置づけ

- ・植物の成長や四季が感じられ、生活科など低学年ならではの学びに寄与し接地性を高めるバルコニー緑化。
- ・日射抑制や緑化面積確保による環境への配慮。

“緑の丘に棲み、人・もの・自然を体感できる学び舎”

無限の可能性を秘めた子どもたちが、若葉のようにすくすく成長できる緑の丘のような小学校



<外観イメージ>

校庭側外観イメージ（晴海緑道公園から望む）



正門側外観イメージ（区道889号線交差点から望む）



校庭側鳥瞰イメージ

